

官庁営繕事業の事後評価表

中国地方整備局
評価年度 16年度

事業概要	事業名 : くせ ぜいむしょ 久世税務署	
	事業予算化年度 : 平成12年度	事業完成年度 : 平成13年度
	全体計画額 : 約433百万円	
	事業目的 : 旧庁舎は、建物の老朽化、事務室の狭あい及び必要諸室の不足等により、行政事務の執行や行政サービスの提供に支障を来していた。 そのため、安全性を向上させ、狭あいを解消するとともに、併せて駐車場を整備することにより、行政サービス・来庁者の利便性の向上を図ることを目的とし建て替え整備を行った。	
事業概要	おかやまけんまにわぐんくせちょうなべや 事業個所 : 岡山県真庭郡久世町鍋屋8-1 構造・規模 : 鉄筋コンクリート造2階建 約1,255㎡	
評価	事業の効果: 老朽化した施設の建て替えによる整備は、既存施設の改修及び増築による整備と比較し、経済性及び利便性の観点で合理的であると判断される。	
	利用者の利便 600 百万円 安全の確保 43 百万円 環境への配慮 2 百万円	初期費用(建設費) 507 百万円 維持修繕費(新庁舎 - 旧庁舎) 109 百万円
内容	効果(B) 645 百万円 費用(C) 616 百万円 ・ 費用対効果 B / C = 1.05 ・ 狭あいの解消 511㎡ 1,255㎡ ・ 駐車台数 6(5)台 15(11)台 かつこ内は外来用台数 来庁者、職員に対しアンケートを実施した結果、概ね良好な結果が得られた。	
	事業による環境影響評価: 現地建て替えによる事業のため、環境の変化は少ないと考えられる。	
内容	事業の妥当性: 敷地は、JR久世駅より600mの位置にあり、国道181号に接している。 敷地の規模としても適当であり、現地建て替えとした事業は妥当と考えられる。 業務内容の変更はなく、大きな社会情勢の変化はないと考えられる。	
	今後の事業評価の必要性: の評価から所期の効果が確認でき、再度の評価は必要ないと考えている。	
	改善措置の必要性: の評価から所期の効果が確認でき、改善措置の必要性はないと考えている。	